

埋蔵文化財写真技術研究会編集・発行
『埋文写真研究』第一〇号

文化財写真の技術・情報などに関する記事を載せ、文化財調査に携わる人必携のマニュアル書である『埋文写真研究』の最新号が刊行された。

内容は川瀬敏雄「原板のサイズと撮影状態の違いによるデジタル画像の評価について」、井上直夫「光質の違い」、村井伸也・幸明綾子・牛嶋茂「遺跡撮影 その四 断面（セクション）を撮る」など多数。

B五版 一四八頁 カラー図版多数 一九九九年七月刊
頒価 三、五〇〇円

送料 四冊まで五〇〇円、五〜一〇冊まで一、〇〇〇円、
一一冊以上は無料

三号以前は品切れ
連絡先

埋蔵文化財写真技術研究会（会長 佃 幹雄）

〒六三〇-八五七七 奈良市二条町二丁目九-一

奈良国立文化財研究所内

電話〇七四二-三三四-三九三二

郵便振替 〇一〇五〇-九-九九三〇

埋蔵文化財写真技術研究会